

スタートアップ企業支援補助金 応募時の注意事項

1. 共通

必要部数が不足している

申請書類には1部提出するものと4部提出するものがあります。

「提出書類のチェックリスト」を参照してください。

なお、「提出書類のチェックリスト」も必要書類ですので、必ず添付してください。

審査について

事業内容について審査し、補助金の交付対象とする事業については、市が事業認定（採択通知）をします。審査の着眼点は成長性の他、実現可能性、収益性などです。詳細は募集案内の16ページをご覧ください。なお、審査方法や審査の結果（不採択の理由等）に関するお問い合わせには、一切応じかねます。

2. 事業認定申請書（様式第1号）

設立前の法人名で申請している

まだ設立されていない法人名で申請することはできません。

代表者個人で申請してください。

この場合、住所は代表者の住民票住所を記載してください。

〔個人事業の方〕事業所住所で申請している

個人事業主の方について、事業認定申請書の住所は事業所や店舗の住所ではなく、住民票住所を記載してください。

事業テーマ名の文字数について

事業テーマ名は30字程度で簡潔にわかりやすく記載してください。

補助金交付希望額が千円未満切り捨てになっていない

補助金交付希望額は千円未満切り捨てで記載してください。

3. 企業概要書（様式第2号）

応募者住所が事業所の住所になっている

応募者住所には申請者（法人の場合は代表者）の住民票住所を記載してください。

開業・法人設立日（予定日）について

個人事業から法人成りした会社で申請する場合、法人の設立日ではなく、個人事業の開業日を記載してください。

4. 経営計画書（様式第3号）

「特定創業支援事業に該当する。」にチェックがあるのに、証明書の添付がない

特定創業支援事業を受けられた方は、特定創業支援事業を受けたことの証明書を添付してください。特定創業支援事業については、名古屋市公式ウェブサイトの以下のページを参照してください。

<https://www.city.nagoya.jp/jigyou/category/387-3-6-0-0-0-0-0-0-0.html>

「なごのキャンパス或いはナゴヤイノベーションズガレージに入居または会員登録している。」にチェックがあるのに、それを確認できる資料の添付がない

なごのキャンパス或いはナゴヤイノベーションズガレージに入居または会員登録されている方は、その証拠書類（賃貸契約書や会費の支払証拠書類など）を添付してください。

5. 補助事業計画書（様式第3-2号）

補助金交付申請額が千円未満切り捨てになっていない

補助金交付申請額は千円未満切り捨てで記載してください。

6. 支援内容確認書（要領様式第1号）

支援事業者等記載欄に担当者自署がない

支援事業者等記載欄の担当者名欄に担当者の自署がある原本が必要です（コピーや印刷されたものは不可）。士業の方から支援を受けた場合は、支援事業者等の名称から類推できる場合を除き、資格名称も記載してください。

なお、支援内容が客観的に証明できる書類（セミナーの受講証や金融機関からの通知など）を添付していただければ、支援事業者等記載欄は空欄で結構です。